

しがぎんイノベーションアワード 野の花賞 2026

地域の未来を変える挑戦を、ここから。

エントリーシート
提出締切
2026年
7月31日 金

賞金

最優秀賞
50万円 + 滋賀銀行による1年間の成長サポート

優秀賞 30万円
敢闘賞 20万円
特別賞 10万円

オーディエンス賞
本選とは別に、最終選考会当日に会場での投票で決定します。

募集概要

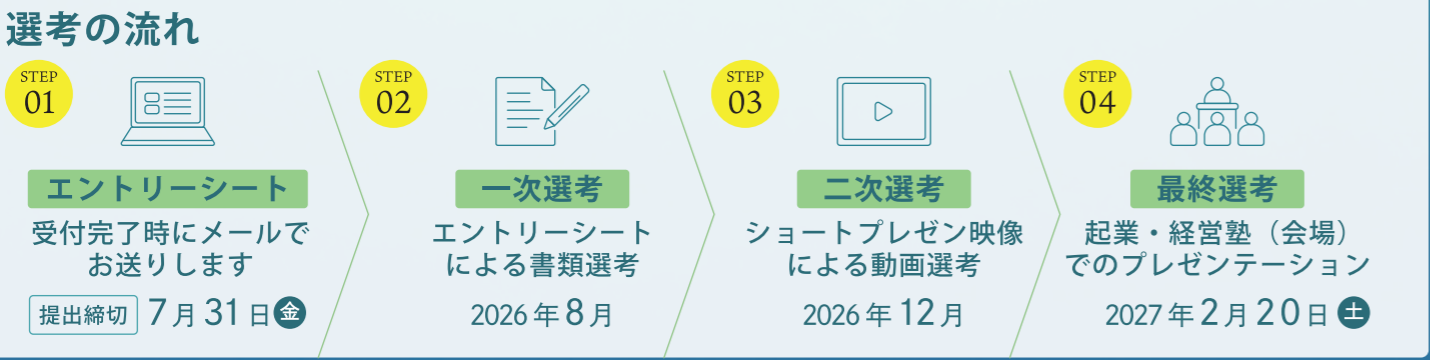
募集対象
新事業開発や事業再構築に取り組む企業（個人事業主、学生含む）※業種不問

募集内容
社会的課題の解決やイノベーションにつながる新しいビジネスモデル、新商品、新技術、新サービス等

選考基準
新規性、優位性、実現可能性、社会に与えるインパクト等

エントリー料
10,000円（税込）
*一次選考を通過された方のみ請求させていただきます。

「しがぎんイノベーションアワード野の花賞」は、起業・創業を目指す方やベンチャー・スタートアップ企業のみならず、新事業開発や事業再構築を目指す中堅・老舗企業の皆さまも対象としたビジネスプランコンテストです。



野の花賞 受付はこちら

event@shigagin.com へ以下の項目を記載いただきメールを送信ください。

- 件名「2026 野の花賞エントリー」
- 貴社名（貴学名）● 代表者名
- 所在地（ご自宅住所）● 電話番号 ● 業種
- エントリーテーマ（30文字程度）



お問い合わせ先
滋賀銀行営業統轄部「野の花応援団」事務局

〒520-8686 滋賀県大津市浜町1番38号
TEL.077-521-2347

受付時間 平日 9:00 ~ 17:00
(土日・祝日、銀行休業日を除く)

～「事業化」成功へのプロセスを学ぶ～ しがぎん起業・経営塾 2026



- 第1回** 2026年 **8月28日** 金 15:00~17:00
- 第2回** 2026年 **11月25日** 水 15:00~17:00
- 第3回** 2027年 **2月20日** 土 14:00~17:00

*第3回は、「しがぎんイノベーションアワード野の花賞 2026」最終選考会・贈呈式

- 会場** しがぎんホール
大津市浜町1番38号（JR大津駅北口より徒歩10分）
- 受講料** 無料
- 受講定員** 先着100名（会場開催のみ）

【主催】滋賀銀行営業統轄部「野の花応援団事務局」
TEL: 077-521-2347 E-mail: event@shigagin.com

主催 SHIGA BANK 株式会社滋賀銀行

協賛企業（審査員）

- atect 株式会社アテクト
- OKM 株式会社オーケーエム
- OPTEX オプテックス株式会社
- KOHOKU 湖北工業株式会社
- 株式会社三東工業社
- TakaRa タカラバイオ株式会社
- NEG 日本電気硝子株式会社
- 平和堂 株式会社平和堂
- 株式会社メタルアート
- 株式会社三東工業社

(五十音順)

< 講師のご紹介 >

株式会社 Relic 執行役員 ディープテックイノベーションセンター長

国立大学法人 東京農工大学 理事付 / 大阪工業大学 客員准教授 /
立教大学 ビジネスデザイン研究所 特任研究員

金子佳市氏



京都府舞鶴市出身。大阪工業大学大学院を修了後、新卒でパナソニック株式会社に入社し、パワーエレクトロニクス分野の研究開発や経営企画に従事。同時にグロービス経営大学院大学を修了。その後、独立系 VC であるサムライインキュベートにてディープテック領域を中心とした事業開発支援を推進。2024 年より Relic に参画し、ディープテック領域全体を統括。スタートアップ支援から大企業の新規事業戦略立案、投資実行、未上場株のセカンダリー取引や GP としてのファンド組成などの新規ディールを多数実行し、累計 300 社以上の事業開発に携わる。立命館大学大学院 博士課程後期課程在籍。

第 1 回 2026年 8月 28日 金 15:00~17:00

テーマ：地域で挑戦を生み出す支援 / 「事業化の実現」に必要なことを知る

・第 1 部 講演 株式会社 Relic

- ①株式会社 Relic のご紹介（事業内容や支援モデル・連携実績など）
- ②なぜ「事業化」を学ぶのか
- ③起業の動機・顧客・ビジネスモデル・マイルストーンについて
- ④支援機関ができること

・第 2 部 ゲストを交えた事例紹介

ZAI 株式会社 CEO 神賀 英悟 氏

南山大学 経済学部経済学科卒業
大手飲食メーカーで WEB マーケティングに従事した後、複数の会社創業・
売却などを経験。2024 年 ZAI 株式会社を創業。



第 2 回 2026年 11月 25日 水 15:00~17:00

テーマ：事業化を進める具体的ステップ / 資金調達・資本政策を学ぶ

・第 1 部 講演 株式会社 Relic

- ①資金調達のタイミングや登場人物
- ②VC のビジネスモデルについて
- ③資金調達の論点と資本政策
- ④ピッチと資料設計
- ⑤支援機関の視点とは

・第 2 部 ゲストを交えた事例紹介

パーソルベンチャー パートナーズ合同会社 岩松 琢磨 氏

グロービス経営大学院准教授、東海大学 学術戦略研究所 客員准教授
東京大学大学院にて博士号取得後、外資系企業での学術、マーケティング
担当、国内製造業での事業開発を経て、総合人材会社にて CVC として
活動。BlueSeed. や DTSSA など複数の会社創業を実施。



しがぎん起業・経営塾のお申し込みはこちら

event@shigagin.com へ



下記項目を記載いただきメールを送信ください。

- メールの件名：しがぎん起業・経営塾 2026 申込
- 貴社名（貴学名）
- お名前とフリガナ
- 所在地（ご住所）
- 電話番号
- メールアドレス
- 受講される方の役職
- 滋賀銀行のお取引店名

*ご提供いただきました情報は、本イベントの運営及び必要事項の連絡と、
滋賀銀行からの各種イベント等のご案内以外の目的には使用しません。

お問い合わせ先 滋賀銀行営業統轄部「野の花応援団」事務局
〒520-8686 滋賀県大津市浜町 1 番 38 号
TEL. 077-521-2347 受付時間 9:00~17:00
(土日・祝日、銀行休業日を除く)

第 3 回 2027年 2月 20日 土 14:00~17:00

「しがぎんイノベーションアワード野の花賞 2026」最終選考会・贈呈式

●ファイナリストによるプレゼンテーションで選考し、各賞を贈呈します。

< 審査員 > 協賛企業 9 社（裏面をご参照ください）

アマゾンウェブサービスジャパン合同会社 プリンシパルイノベーションスペシャリスト 松本肇子氏
株式会社 滋賀銀行

「野の花賞」その先へ

「しがぎんイノベーションアワード野の花賞」
は、新しいビジネスの創出だけでなく、「野の
花応援団」や協賛企業、関係機関による支援
や連携につながる可能性があります。

見つける

価値ある創造を
発掘

磨く

支援や対話で事業を
ブラッシュアップ

つなぐ

野の花応援団・
協賛企業・地域との
新たな出会い

しがぎんニュービジネス 支援ネットワーク

野の花応援団

次世代の新技术や新サービス、また地域の社会的課題解決につながるニュービジネスの創出を
総合的、専門的に支援させていただくため、しがぎんニュービジネス支援ネットワーク「野の花
応援団」を設置しています。既存の枠組みに捉われず、「産学官金」各方面の英知を集集し、
ニュービジネスを目指す皆さまをサポートします。

- ・京都大学
- ・滋賀県立大学
- ・立命館大学
- ・京都工芸繊維大学
- ・成安造形大学
- ・龍谷大学
- ・滋賀大学
- ・同志社大学
- ・滋賀医科大学
- ・長浜バイオ大学

- ・滋賀県南部産業技術共創センター
- ・滋賀県北部産業技術共創センター
- ・滋賀県産業支援プラザ
- ・滋賀県信用保証協会

- ・有限責任監査法人トーマツ
- ・PwC Japan 有限責任監査法人
- ・SMBC 日興証券
- ・野村証券
- ・みずほ証券
- ・三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券
- ・ミライドア
- ・日本ベンチャーキャピタル
- ・日本政策投資銀行
- ・クオンタムリープ・キャピタル・パートナーズ
- ・大阪中小企業投資育成
- ・滋賀経済産業協会
- ・東京証券取引所
- ・中小機構 近畿本部

- ・京都高度技術研究所 (ASTEM)
- ・科学技術振興機構 (JST)
- ・近畿総合通信局
- ・近畿財務局大津財務事務所

有望 ニュービジネス

- ・滋賀県
- ・大津市
- ・彦根市
- ・長浜市
- ・近江八幡市
- ・草津市
- ・守山市
- ・栗東市
- ・甲賀市
- ・野洲市
- ・湖南市
- ・高島市
- ・東近江市
- ・米原市
- ・日野町
- ・竜王町
- ・愛荘町
- ・豊郷町
- ・甲良町
- ・多賀町

滋賀銀行グループ

(敬称略) (2026 年 6 月現在)